

北海道原水協ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp
電話011 (747) 7557 fax011 (747) 7537 発行/2020年 6月 1日

私たちの声と行動で 被爆者とともに 核兵器のない世界を

★ 平和さんぽ しゅっぱーつ …… 幹線コース・北広島原水協 ★



5月24日、北広島原水協はA4サイズの『核兵器をなくそう』とともに、昨年世界大会に参加した石井雅朗さん作成の『軍備拡大よりもコロナ対策を』『核兵器よりも人の命』『広島・長崎を繰り返すな』の3枚のプラカードを手に、平和さんぽを行いました。20数名の参加者は、全員マスクをつけて、間隔をあけてさんぽしました。さんぽする前にスタート集会(写真上)を行い、核兵器にお金を使わず、コロナ対策と医療を含めた社会保障にお金を使うべきと、5人が短いスピーチ。

当日は3人の私服警官が勝手に現れ、当初もっていた「平和さんぽ」の横断幕をやめてくれなど指図しました。厚別警察署から北広島市の広報にお知らせがでていたと問い合わせはありましたが。(北広島原水協/佐藤礼人)



★今年も原爆展を・日本海南コース・岩内★

5月29日、子どもたちに手渡したい・青空のもと、岩宇実行委員会は岩内町はじめ4町村を訪問しました。午後3時からは岩内町内のスーパー前で宣伝行動。お話テープを流しながら、8人でスタンディングを行いました。交差点なので車の中からもはっきり手ごたえを感じました。

「いわない怒涛まつり(8月)」はあいにく中止になりましたが、いつもの原爆展は、会場はまだ未定ですが必ずやると決意しています。(岩宇実行委員会/大石美雪)



「平和の波」と世界大会への支持決定 世界で2000の団体が加盟する『廃絶2000』の年次総会(5月23日・24日)で、「平和の波」への参加と原水爆禁止2020年世界大会への支持が全員一致で採択されました。国際平和ビューローも運営委員会で支持・賛同を決定。

